

三高進路 NEWS



三刀屋高校 進路指導部 2025/1/31 <第9号>

保護者の皆様へ

～大学入学共通テストを受験してきました～

3年生が、1月18日(土)、19日(日)の2日間、島根大学松江キャンパスで実施された大学入学共通テストを受験してきました。授業や補習、居残り学習や夜遅くまでの家庭学習で培った実力を尽くして全日程に取り組みました。20日(月)の自己採点を経て、進路に応じた特別講座を受講し、それぞれの合格獲得を目指して受験に向かって努力を続けています。



月に見送られて出発



初日地歴第1科目開始前



全日程終了

1・2年生の皆さんへ

～受験について知っていますか?～

今、3年生は特別授業を受講してそれぞれの受験に向かって勉強に励んでいます。みなさんも現時点でできる進路実現のための準備を着々と進めていることでしょう。大学受験を考える際、共通テスト受験は大きな節目です。今年度は新しい教育課程になって国語(大問1題増、80分→90分)、数学②(60分→70分)、情報(新設60分)など、前年度に比べて大きな変化がありました。右の表が実際の日程です。試験と試験の間が長く終了時刻も遅くなっています。健康管理に注意して当日をベストコンディションで迎えられるようにすること、非日常的な時間帯を二日間通す体力をつけておくことなど、学力以外の面でも総合的に鍛えておく必要があります。

1月18日 (土)	地理歴史・公民	2科目受験 9:30～11:40 1科目受験 10:40～11:40
	国語	13:00～14:30
	英語 (リーディング)	15:20～16:40
	英語(リスニング)	17:20～18:20
1月19日 (日)	理科①(基礎科目)	2科目受験 9:30～11:40 1科目受験 10:40～11:40
	数学①(ⅠA)	13:00～14:10
	数学②(ⅡBC)	15:00～16:10
	情報	17:00～18:00

ここで、実際に受けた3年生から後輩の皆さんへのアドバイスを抜粋してお伝えします。また受験全体については令和6年進路の手引き(合格体験記)も参考にしてください。

- 待ち時間が長いため、短時間で効率よく勉強できる教材を持って行くといい。また、エネルギー補給とリフレッシュのためにおやつも用意してあるといい。
- 休憩時間にはトイレに必ず行っておくと良い。緊張もほぐれる。
- 島根大の自販機は値段が安く利用しやすい。
- 集中力を高めるために、休憩時間にはイヤホンをつけて過ごすといい。
- 休憩時間に試験会場の建物から出ると、10分間は再入場できないというシステムがあった。
- 会場の建物に入るときに受験票でチェックがあるので、受験票は取り出しやすいところに入れておくと良い。
- 普段よりもかなり早く起きるので、調子が狂わないように気をつけよう。
- 朝食は食べておく方が良いが、いつもと時間が違うのでおにぎりなどを用意しておくのも良い。

2年生の皆さんへ ~3年生0学期が始まっています~

令和6年の「今年の漢字」は「金」でした。流行語大賞は「ふてほど」。鳥取県出身の総理大臣が誕生し、パリオリンピックでの日本の獲得メダル数は金20を含む45個。パラリンピックでは金14を含む41個。ドジャースの大谷翔平選手は史上初の50-50を達成し、紅白歌合戦は白組の優勝で幕を下ろしました。明けてこの1月。紛争が続いていたガザ地区では停戦合意がなされ、米国では2度目の当選を果たした大統領が就任しました。また元マリナーズのイチローさんが日米それぞれでの殿堂入りを果たし、横綱照ノ富士が引退し、大関豊昇龍が新横綱に昇進します。阪神淡路大震災からは30年が経ちました。時の流れはまことにはやく、そこにはさまざまな人々の悲喜交々の営みがあらわれています。慌ただしい世相の流れの中ですが、今一度自分の立ち位置を確かめておきましょう。「私は何を指すのか、私に何ができるのか、私は何をしたいのか。そして今、私はどこにいるのか」クラウチングスタートの際「GO!」の瞬間は前転するイメージで飛び出すとよいのだそうです。3年1学期の前の2月・3月、最善のスタートを切れるよう、自分の「今」を確かめておきましょう。



1年生の皆さんへ ~2年生0学期です~

進学にせよ就職にせよ、その通過点にある「試験」は受けさえすればなんとかなるというものではありません。そこに至るまでにしっかりと準備をし、自身の中に実力の蓄えがなくては歯が立ちません。準備には相応の時間がかかります。合理的なやり方を採用することも大切です。気が向いたときにテキトーな練習を少しやっただけでは試合に勝てない、ということは部活動をしている人なら誰でもわかるでしょう。3年生になるのは遠い未来のことではありません。予想される「あのときやっておけばよかった」の「あのとき」とはまさに、今です。

準備の一環として学校が用意・紹介する学力テストや体験学習に積極的に参加しましょう。各種の資格・検定試験を利用して、自分の力を客観的に証明するのも有効です。高校生としての日々の生活を大切に、予習・授業・復習のサイクルを鍛えるのはもちろん、部活動や生徒会活動、その他にも自分の力を発揮する活動や資格取得など、積極的に挑戦しましょう。

最後に ~最善の状態スタートラインへ!

20世紀は「戦争の世紀」とも呼ばれました。平和であってほしい今世紀も4分の1を過ごし、世界はまだまだ不安定です。今世紀は後世何と呼ばれるのでしょうか。未来の世界を築くその大切なひとりがあなたです。自分と自分の将来を丁寧に大切に育てていきましょう。そのために必要不可欠なのが健康であり学力です。その覚悟を持つための、それぞれの「スタートライン」に就くときは、今です。